

富士電機株式会社

導入前

- EDI、調達Web等各種システムが複数存在
- 使用していた一部システムのメーカーEOSが発表される
- システムの肥大化で運用が煩雑になり費用負担も大きい

導入後

- ばらばらだった受発注EDIが全社で使える情報基盤システムに
- 取引先に迷惑をかけることなくスムーズにリプレースできた
- 運用がスムーズになりコスト削減につながった

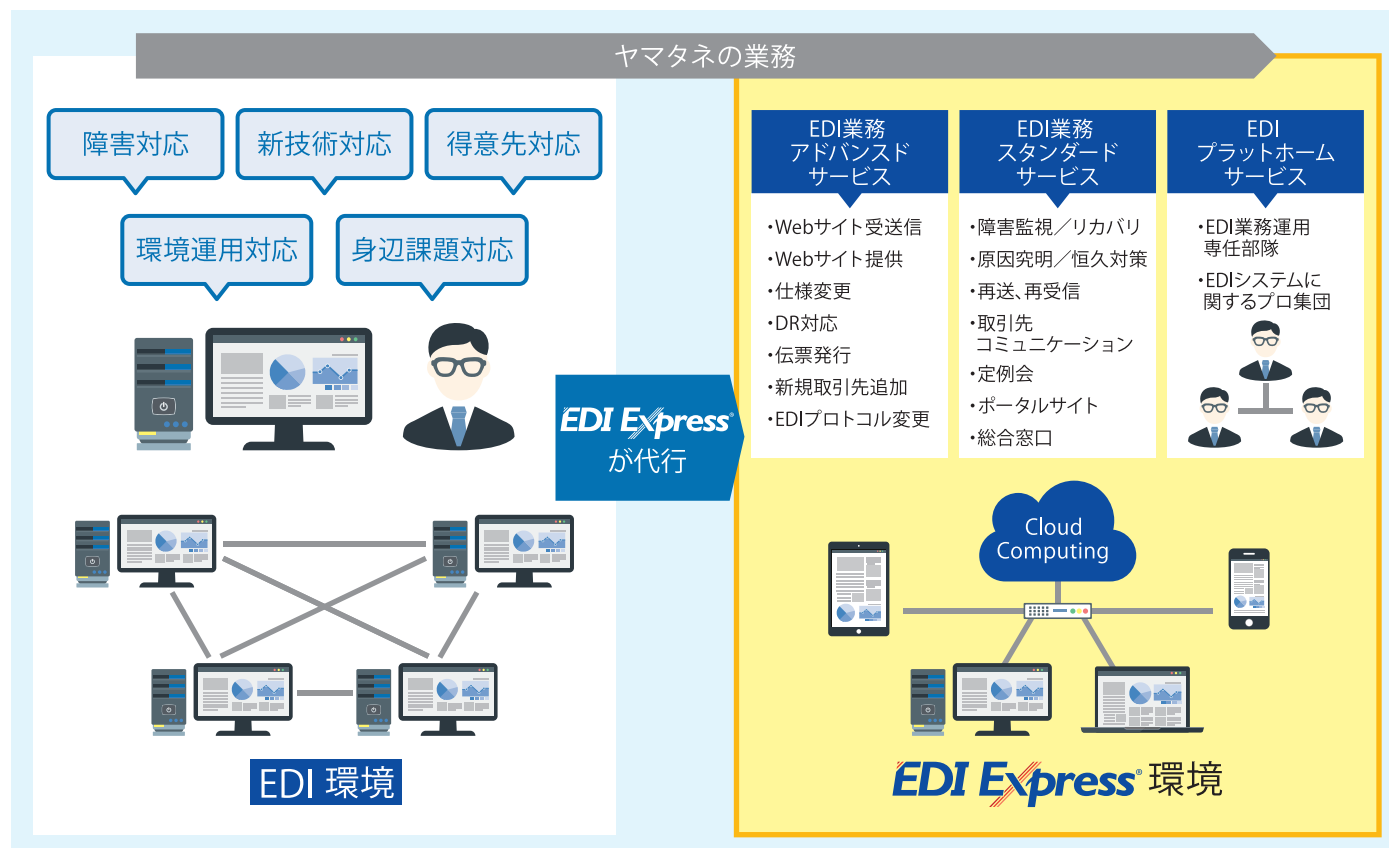
株式会社ヤマタネ

導入前

- 公衆回線・ISDN回線でデータ授受が長時間化
- 乱立する通信規格が連携におけるボトルネック
- 場当たりの対応で将来的な非効率の懸念

導入後

- インターネットEDIで高速な連携を実現
- お客様の要望に応じた柔軟な対応を可能に
- 専門分野に注力出来る事で業務品質が向上



※個別の詳細は事例別パンフレットにて詳細をご覧ください。

企業に、感動という付加価値を。

株式会社ワイ・ディ・シー

〒141-0032
東京都品川区大崎1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー
TEL: 03-5740-5762
E-Mail: advocacy-sales@ydc.co.jp
URL: https://www.ydc.co.jp

スマートファクトリーの構築に欠かせない
電子データ交換基盤と業務の見直しに

Electronic Data Interchange System

コスト削減と
IT投資の
柔軟化に

多様な
生産方式にあった
データ流通に

取引データの
正確性確保に

業務とHRの
効率化に

EDI導入前

決算情報は「神」仕事

ベテラン社員(神)が複数のシステムからデータを出して「決算情報」をグラフ化している。



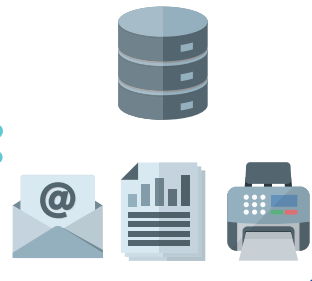
受注処理の要は「人」

受注データを営業が手入力。抜け漏れや入力遅延が日常的に起きている。



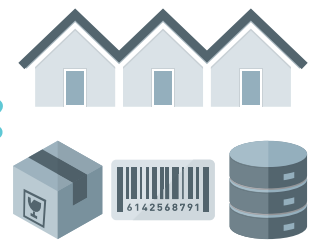
生産計画は「紙」が命

生産現場で担当者が生産計画を手作りしている。調達計画も併せて手作り。



在庫管理は「実」棚卸に依存

計画在庫と実績のズレが毎月発生していて、棚卸で数量を調整している。



YDCにできること

30年以上の経験と多様な業種の構築実績でお客様のEDI導入を実現

システムと運用の見える化

人的/システム的なリソースを可視化し、要件をまとめます。

システムと運用の構築

機能/非機能の構築と実装、ならびに周辺業務の構築を行います。

EDIシステムの保守と業務の運用

EDIシステムの保守/メンテナンスを含む周辺業務を行い、定例会を開催します。

EDIシステムに必要なデータセンターやアプリケーションを、YDCが「月額サービス化」してご提供することもできます。

EDI Express

償却資産+人件費



月額サービス



EDI導入後

リアルタイムな情報

データは随時システムで連携され、決算に関わる情報をリアルタイムに閲覧できる。



受注は直接システムへ

受注データは最小限の人的確認で基幹システムに登録され、生産現場と共有される。



計画管理もスマート化

基幹システムと連携された生産計画と購買計画を立案・管理できる。



効率のよい在庫管理

生産計画と購買計画の管理から、在庫計画と管理を最適化できる。

